

酷暑対策空調機

クールストライカー[®] AP150A



熱中症対策に
業界トップクラスの大風量モデル!

Air Conditioners for Extreme Heat **Cool Striker**

冷熱で80年の歴史を誇るオリオンが

酷暑対策空調機

COOL STRIKER

クールストライカー

最大処理風量：150m³/min

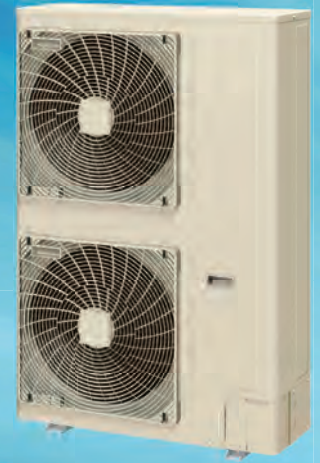
定格冷房能力：25kW

定格暖房能力：28kW

大風量を遠い場所へ送風！
BCP対策や防災対策にも！



室内ユニット

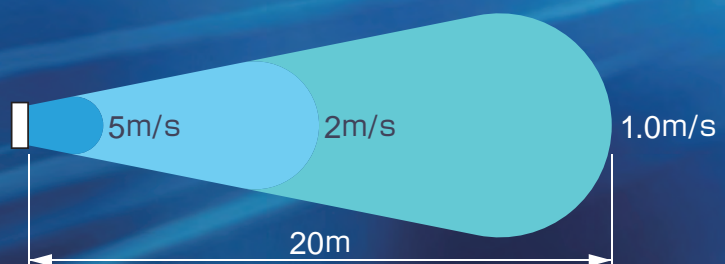


室外ユニット

業界トップクラスの大風量！

最大風量 **150** m³/min

専用送風機により20m先で
風速1m/s以上の大風量！



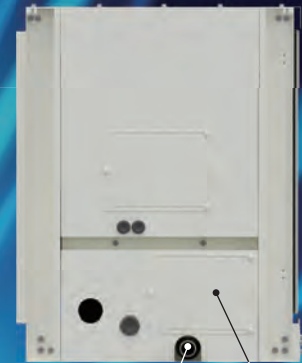
満を持して酷暑空調市場へ投入!

メンテナンスを考慮した設計であり、アフターサービスは実証済み!



ドレンパン

フロートスイッチ



ドレン排出口
(25A (R1))

スライド窓

メンテナンスポイント 1

ドレン口側にドレンパンの傾斜を設けてあり、**ドレン水がスムーズに流れる構造!**

メンテナンスポイント 2

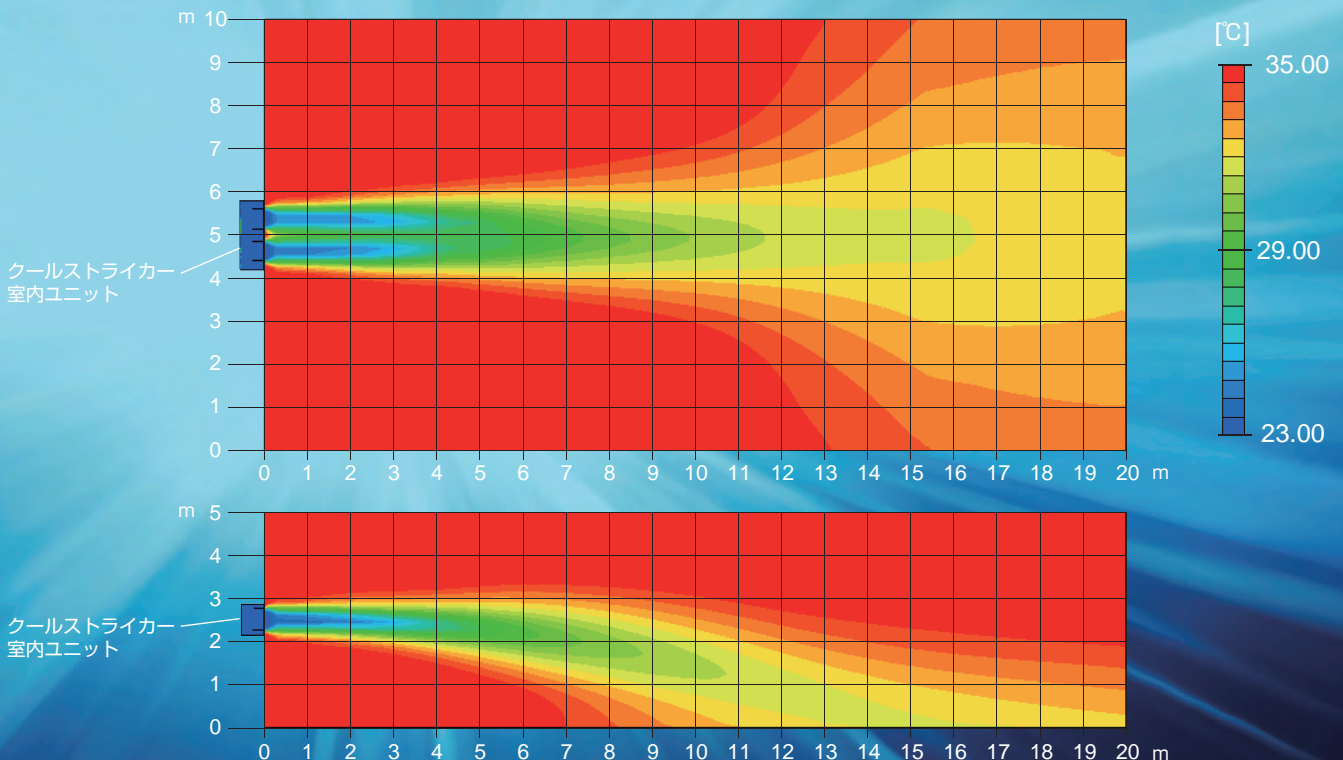
ドレンパン内にフロートスイッチを取付しているため、**ドレン水の排水異常を教えてくれる!**

メンテナンスポイント 3

スライド窓を開け、**ドレン口を簡単に掃除できる!**

シミュレーションデータ

条件 | 高さ2.5mの位置に室内機設置
周囲空間温度35°C(無風)、風量設定:急、吐出温度23.5°C

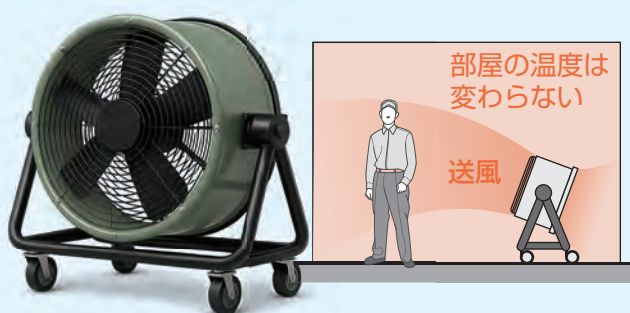


※シミュレーションデータであり、実際の周囲温湿度条件等により、結果が異なります。

セパレート型で 排熱を室外ユニットで行えるため室内に熱がこもらない!

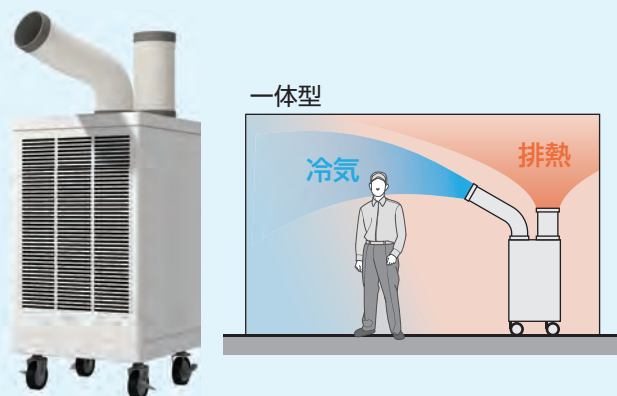
扇風機

高温多湿下で送風しても暑さ対策の効果が低い



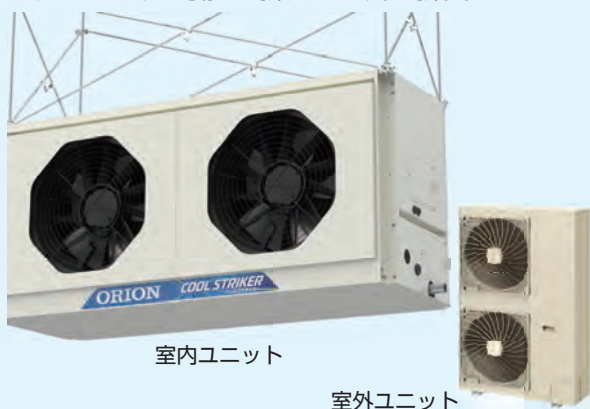
スポットクーラー(一体型)

排熱を室内に排出してしまう

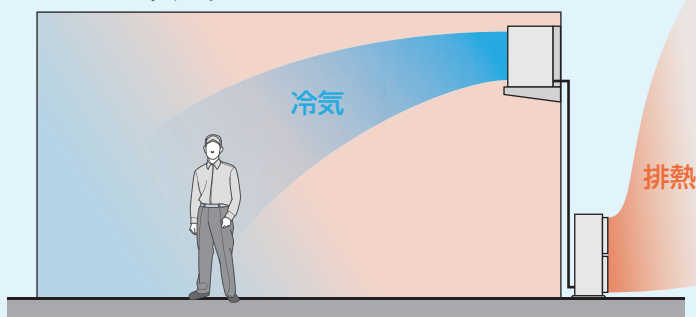


クールストライカー(セパレート型)

大風量の送風が可能 + 排熱を室外に排出



セパレートタイプ

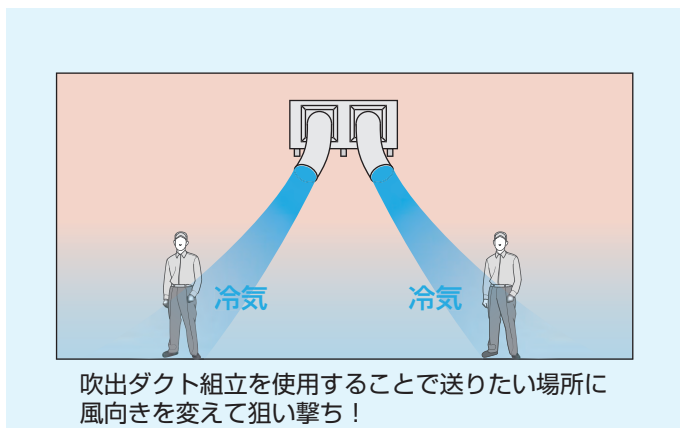
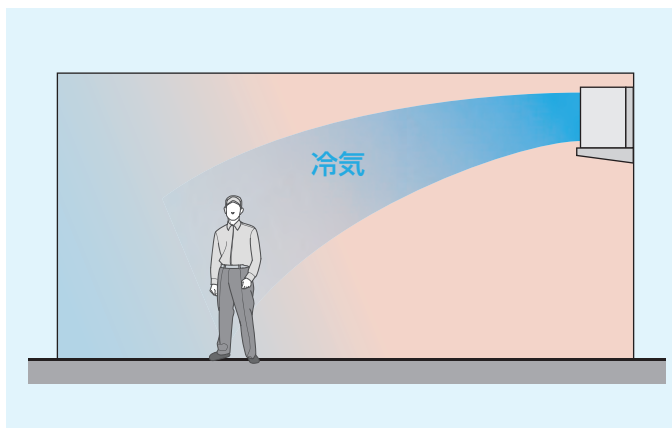


設置場所のスペースに合わせて設置可能!



使用イメージ

シャッターや扉が常時開放する場所や断熱性のない壁、窓が多く侵入熱が大きい場所などで、部屋全体を空調すると費用が高くなってしまいます。人に**直接風を当てる**ことで、費用を抑え熱中症対策ができるようになります。



用途

学校の体育館や夏場高温になってしまう工場、物流倉庫など・・・
酷暑による熱中症対策、BCP・防災対策に！



アクセサリー(別売品)一覧

室内ユニット・リモートコントローラー

吹出ダクト組立(結露防止仕様)

ワイドエリア化、特定箇所への送風が可能



※吹出口両方に取り付ける際は吹出ダクト組立(1個)×2個必要となります。

※周囲湿度によってはダクト表面が結露する場合があります。その場合は風量設定を上げて使用してください。それでも結露する場合はダクトに断熱材の追加(現地手配)が必要です。

吹出ルーバー組立

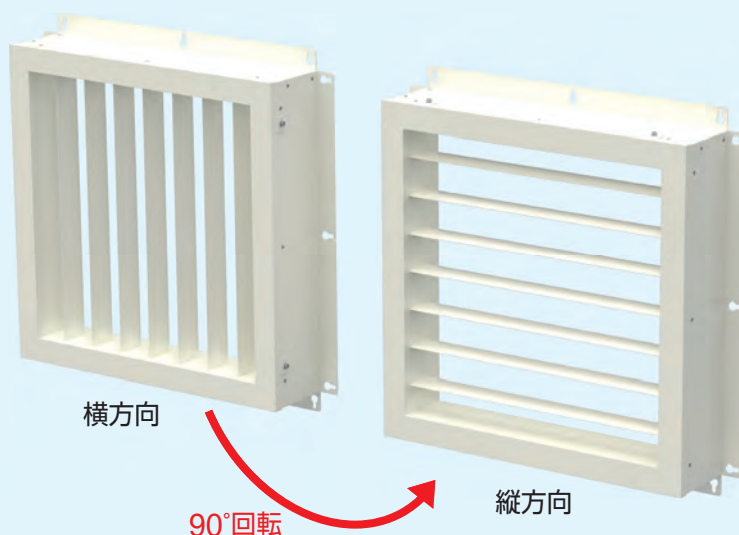
上下または左右に送風が可能!

※吹出口両方に取り付ける際は吹出ルーバー組立(1個)×2個必要となります。

※風向の可変方向は縦方向または横方向のいずれかになります。向きは吹出ルーバー組立を90°回転させて取り付けてください。風向の調整は手動になります。



ルーバー取付イメージ



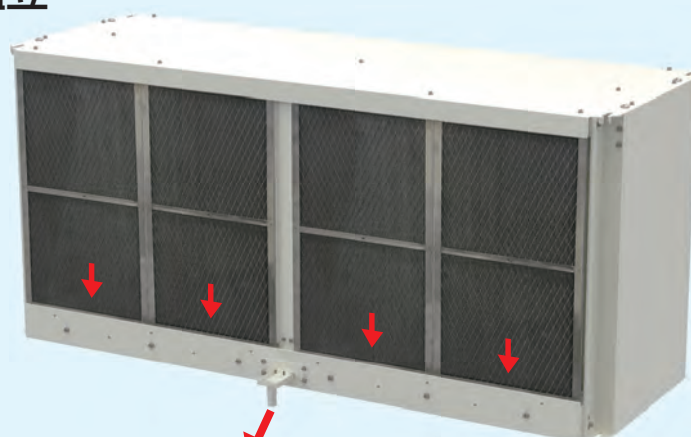
オイルミストフィルターセット組立

オイルを吸込む環境下での使用も可能

※2枚1セット(台)となります。

※油煙環境でご使用の場合はフィルタおよび熱交換器の清掃のため背面側には500mm以上のメンテナンススペースを確保してください

※風量が大幅に低下するため取付時参考風量を「急」でご使用ください



オイル排出

オイルミストフィルターセット取付イメージ(室内ユニット背面)

名 称	品 番
吹出ダクト組立	05113631010
吹出ルーバー組立	05113629010
オイルミストフィルターセット組立	05113630010
リモコンカバー	23000016290
集中管理コントローラー	23000016310
内外配線 2 線化キット (室内ユニット用) 組立	05113866010
鍵付リモコンボックス	23000016320
ドレンポンプキット (5 / 6m)	23000016330
保護ケーシング	23000016340
抗菌剤セット組立	05113867010
銀系抗菌剤 10 個入り ※抗菌剤セット組立の交換用	40324000010

■ 室外ユニット

名 称	品 番
防雪屋根	23000016360
防雪フード 吹出口用	23000016370
防雪フード 吸入口用セット (セット品番)	23000016380
防雪フード 吸入口用 (左)	23000016390
防雪フード 吸入口用 (背)	23000016400
上吹出ガイド (セット品番)	23000016410
風向調整板 ※ 1 台あたり 2 個必要となります。	23000016420
防護ネット (正面用、側面用、背面用)	23000016430
防護ネット (正面用)	23000016440
防護ネット (側面用)	23000016450
防風板	23000016460
背面保護網	23000016470
集中ドレンプラグ	23000016480
転倒防止金具 脚固定式	23000016490
転倒防止金具 ワイヤー式	23000016500
デマンドアダプター	23000016510
室外ユニット ドレンパンヒーター	23000016520
防振架台	23000016530
スカイエアカット 本体パッケージ用	23000016540
スカイエアカット 防錆剤 (スプレータイプ)	23000016550
内外配線 2 線化キット (室外ユニット用)	23000016560
内外配線 2 線化キット (耐重塩害室外ユニット用)	23000016570
室外ユニット防護パネル (学校用) (セット品番)	23000016580
アクティブフィルター	23000016590
アクティブフィルター (耐塩害)	23000016600

COOL STRIKER AP150A

最大処理風量：150m³/min

定格冷房能力：25kW

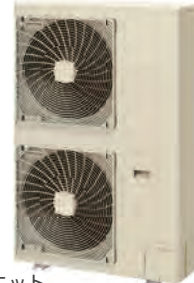
定格暖房能力：28kW



※本製品の冷媒回路保証期間は、お買い上げ後2年間（ただし、稼働時間10,000時間まで）です。



室内ユニット



室外ユニット

製品仕様表

型 式			AP150A(標準仕様) / -RH(耐重塩害仕様)	
性能	設定可能温度範囲		℃	冷房 20~35 / 暖房 15~30
	定格冷却能力 ※1 ※2		kW	25 (6.3~28.0)
	定格暖房能力 ※2 ※3		kW	28 (7.0~35.0)
	風量	室内ユニット	m ³ /min	急: 150 / 強: 120 / 弱: 80
室外ユニット		m ³ /min	163	
環境条件	室内ユニット設置温度条件(冷房 / 暖房)		℃	湿球温度 14~25 / 乾球温度 15~27
	室外ユニット設置温度条件(冷房 / 暖房)		℃	乾球温度 -15~50 / 湿球温度 -25~15.5
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	室内ユニット ※4		mm	728×1604×579
	室外ユニット ※4		mm	1430×940×320
製品質量	室内ユニット		kg	99
	室外ユニット		kg	123
電気特性	電源		—	三相 200V±10%, 50/60Hz
	消費電力 ※5		kW	冷房 8.32 / 暖房 7.20
	電流 ※5		A	冷房 24.5 / 暖房 21.2
	電源容量 ※5		kVA	冷房 8.70 / 暖房 7.52
エネルギー消費効率 COP			—	冷房 3.01 / 暖房 3.89 (冷暖平均 3.45)
騒音値	音圧レベル	室内ユニット ※6	dB	急: 72 / 強: 66 / 弱: 58
		室外ユニット ※7	dB	冷房 61 / 暖房 62
機外接続配管	ガス配管 ※8		Φmm	25.4
	液配管 ※8		Φmm	12.7
	ドレン配管 ※8		—	R1
機外冷媒配管	標準長さ(片道)		m	7.5
	最大	長さ	m	100 (相当長 125)
		高低差	m	30
冷媒	名称		—	R32
	充填量 ※9		kg	5.5 (配管 30m 分封入済)
法定冷凍トン			—	4.45
装備細目	圧縮機		kW	全密閉型 5.90
	クランクケースヒータ		W	33
	送風機	室内ユニット	W	軸流ファン 360×2台
		室外ユニット	W	プロペラファン 227×2台

※1 JIS B8616(2015) に準じた条件です。(室内ユニット吸込空気 DB27°CWB19°C、室外ユニット吸込空気 DB35°CWB24°C)、接続配管 7.5m、高さ 0m。

※2 冷房、暖房能力は定格能力を示します。() 内数値は能力範囲を示します。

※3 JIS B8616(2015) に準じた条件です。(室内ユニット吸込空気 DB20°CWB15°C、室外ユニット吸込空気 DB7°CWB6°C)、接続配管 7.5m、高さ 0m。

※4 アクセサリー品・突起部を除く。室外ユニット、リモコン及びアクセサリ品は、室内ユニットとは別送となりますので、現地での取り付けが必要です。

※5 電気特性は JIS B8616(2015) に準拠した値です。一次電源配線に設置する漏電しゃ断器は、定格電流 50A (感度電流 30mA、高速型) を選定してください。

※6 本体前方 1m の位置で反響のない場所で測定した値 (Aスケール) です。周囲の騒音や反響などの影響により表示値より大きくなる場合があります。

※7 運転音 (音圧レベル) は JIS B8616(2015) に準拠し、無響室換算した時の値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響などの影響により表示値より大きくなる場合があります。

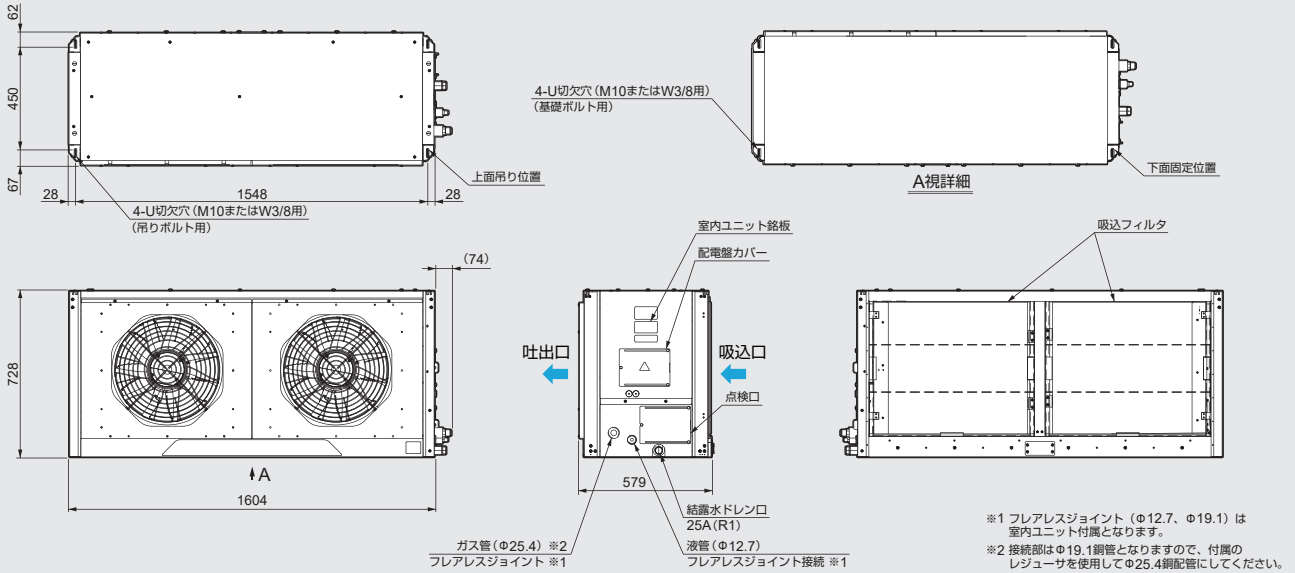
※8 冷媒配管部材は付属しておりませんので、別途準備願います。また、冷媒配管 (片道) が 30m 以上の場合は液管 1m あたり 70g の冷媒追加が必要です。

(例) 片道 50m の場合: (50m-30m)×70g/m=1400g 追加液管、ガス管共、断熱工事が必要です。

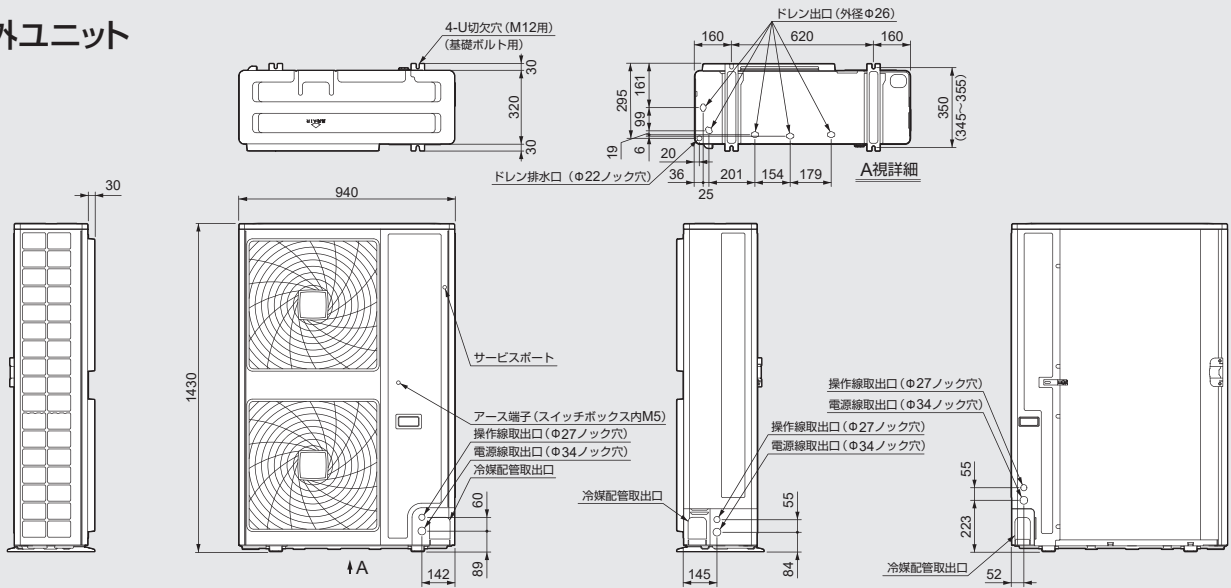
※9 封入済みの冷媒配管長さは代表値です。

製品外形図 (単位: mm)

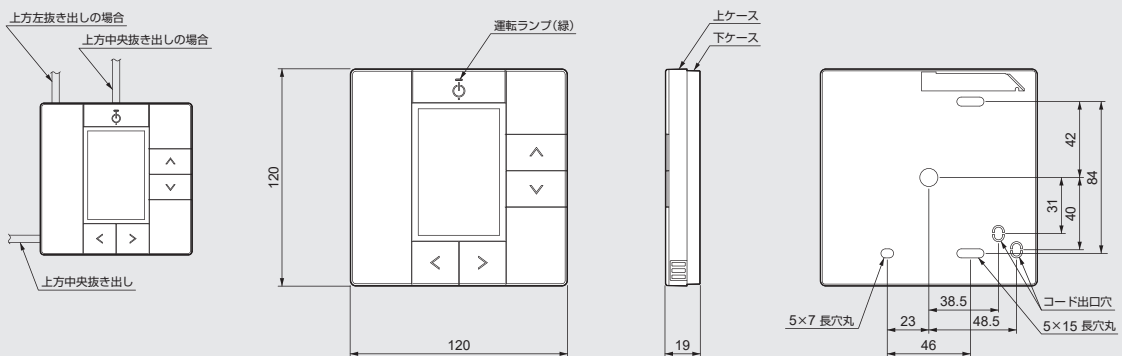
室内ユニット



室外ユニット



リモートコントローラ



据付時の注意

R32冷媒について

本機に採用している冷媒(R32)は、微燃性の冷媒です。万一、室内に冷媒が漏れた場合、その冷媒濃度が許容値を超えると火災へ至るおそれがあり、許容値を超えない対策が必要です。業務用エアコンの場合は、社団法人日本冷凍空調工業会が発行するJRA G-16(微燃性(AL2)冷媒を使用した業務用エアコンの冷媒漏えい時の安全確保のための施設ガイドライン)を適用しますが、以下に重要部分を抜粋しておりますので、設計・施工・保守の参考としてください。詳細はガイドラインを参照してください。

クールストライカーの据付

- R32冷媒は、微燃性の冷媒です。万一冷媒が漏れた場合、その濃度が燃焼濃度を超えるような空間には室内・室外ユニットを設置しないでください。
※R32冷媒の燃焼下限LFL:0.307kg/m³
- 漏えい検知機器等の安全対策機器は搭載されていません。施工の際には必ず「R32冷媒 施工時チェックシート」(室外ユニットに付属)に必要事項を記入の上、据付可能な空間であることをお確かめください。

室内ユニット

総冷媒量と室内ユニットの設置高さ・部屋の面積から、設置空間の冷媒濃度が燃焼濃度以下であることを確認してください。

- ①総冷媒量を算出してください(初期充填量5.5kg+追加充てん量)

$$\text{総冷媒量kg} = \text{室外ユニット初期充填量5.5kg} + \text{追加充填量kg}$$

追加充填量は冷媒配管長さにより異なります。

冷媒配管(片道)が30m以上の場合は液管1mあたり70gの冷媒追加が必要です。(例)片道50mの場合:(50m-30m)×70g/m=1.4kg

- ②室内ユニットを設置する部屋の容積を確認してください。

$$\text{設置部屋容積m}^3 = \text{設置高さm} \times \text{床面積m}^2$$

※設置高さ:床面から冷媒漏えい想定箇所までの高さで、室内ユニットの設置高さ(床面から室内ユニットの空気吹出口下端までの高さ)と室内の配管接合部(ろう付け部・フレアレスジョイント接合部は除く)のうち、最も低い高さを選定してください。

- ③①および②が下記を満たすことを必ず確認してください。

$$\text{総冷媒量kg} \div \text{設置部屋容積m}^3 \leq 0.076\text{kg/m}^3 (\text{可燃下限限界濃度} = \text{LFL} \times 1/4)$$

上記を厳守し、満たさない場合には必ずシステムの再検討を行ってください。

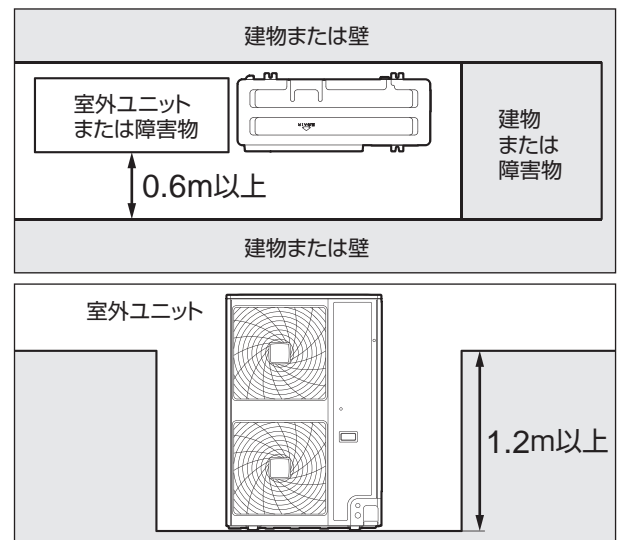
室外ユニット

冷媒が滞留するおそれのある場所に設置する場合は、設置空間の冷媒濃度が燃焼濃度以下となるよう、下記の対応を実施してください。

- 狭小地
開放空間までの通路の幅を0.6m以上確保する。
 - 半地下
屋外において、ドライエリアなどの周囲より1.2m以上くぼんだ場所(周囲が1.2m以上の高さの壁で囲まれた空間も含む)では、設置空間の冷媒濃度が燃焼濃度以下であることを確認する。
※1.2m未満の場合は確認不要です
- ①総冷媒量(初期充填量5.5kg+追加充てん量)
 - ②半地下室外ユニット設置空間容積(m³) = 窪地面積(m²)×室外ユニット高さ1.43(m)
 - ③室外ユニット側冷媒漏えい時最大濃度 = ①÷② kg/m³
 - ④室外ユニット側判定 ③ ≤ 0.153kg/m³(可燃下限限界濃度=LFL×1/2)

- 機械室

室外ユニットを設置するためのほかから独立した場所では、連続的に機械換気を行う。



■ 施工およびメンテナンス、廃棄時の注意事項

No.	作業時の注意事項
1	異なる複数の部屋や間仕切りがされている部屋へのダクト分岐施工はしないでください。
2	フレアナットは製品付属のものを使用してください。
3	現地配管の接続方式は、ろう付または、ねじ接合継手（現地調達）を使用してください。
4	作業中は通気の良い状態にし、周囲に火気がないことを確認してください。火気使用時（ろう付など）には冷媒漏えいしていないか確認してから作業してください。
5	ろう付バーナーを使用する場合、携帯形漏えい検知器を携帯し冷媒漏れがないことを確認してください。
6	ろう付作業時に冷媒漏えいした場合には、直ちにバーナーなどの火気を消してください。
7	ろう付作業のための配管内ガス置換には、冷媒ガスを用いてはなりません。
8	冷媒が漏えいした場合、速やかに換気してください。特に、地下室、狭小空間など、冷媒が滞留しやすい場所で作業する場合には、携帯形漏えい検知器を携帯し作動させ、ドアと窓を開ける、またはドアと窓とがない場合には機械換気装置を運転するなど、冷媒の滞留が起きないようにしてください。
9	配管工事完了後には、機器製造業者が指定する要領によって、気密試験を実施し冷媒漏えいがないことを確認してください。気密試験では、窒素ガスを使用してください。
10	配管は物理的に破損することがないように、機器製造業者が指定する保護を施してください。
11	冷媒回収する際には、冷媒ホースの接続を確実にし、継手からの冷媒漏えいを防がなければなりません。また、回収運転終了後に残圧が再び上昇しないかをチェックし、上昇する場合には、再度回収運転を実施してください。
12	作業については、微燃性（A2L）冷媒に対する作業教育を受けた有識者が、次の内容に留意して作業を行ってください。 1) 裸火、燃焼機器に関する教育 1.1) 喫煙時のリスク。 1.2) ボイラーなどの燃焼機器使用時のリスク（特に狭小空間への設置に関するリスク）。 1.3) バーナー使用時に冷媒が噴出した場合、即時にバーナーを消さなければならない（バーナーを冷媒噴出部から避けた後に消すことがないようにしなければならない）ことの教育。 2) 安全を確保するための作業内容 2.1) 作業場所での携帯形漏えい検知器の携帯。 2.2) 冷媒濃度が高い場合は、冷媒濃度が低くなるまで作業禁止。 2.3) 即座に消火するために、水を入れたバケツ、水に浸したウエスなどの手元への配置。

■ 撤去時および廃棄時の注意事項

No.	撤去時および廃棄時の遵守事項
1	本機の撤去時には配管の取外し前に冷媒回収を確実に実施し、本機内および連絡配管の冷媒回路内に冷媒残存なきようにしなければなりません。また、本機の撤去時には火気厳禁を原則とし、火気使用の際には冷媒回路内に冷媒残存ないことを確認してください。
2	作業時には上表「施工およびメンテナンス、廃棄時の注意事項」を遵守してください。

⚠️ オリオン製品のサービスと安全について

●安全に関するご注意

1. ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
2. 製品の据え付け工事・電気工事は専門業者またはお買い上げの販売店にご相談ください。
3. 用途に合った製品をお選びください。本来の用途以外には使用しないでください。不適切な用途で使われますと、事故や故障の原因になることがあります。

●空冷仕様

凝縮器にホコリ、チリなどがたまりまると、熱交換が悪くなり、消費電力の増加及び性能が低下するばかりか、安全装置が作動したり、故障の原因になりますので、定期的な清掃をしてください。

●用途限定

1. 本製品を重要な設備に適用する際は、本製品が故障しても重大な事故や損失に至らないように、バックアップやフェールセーフ機能を設備側に設けてください。
 2. 本製品は、一般工業向けの汎用品として設計・製造されています。ただし、お客様の責任において製品仕様をご確認のうえ、必要な安全対策を講じていただく場合には適用可否について検討いたしますので、当社までご相談ください。
- (1) 原子力、航空、宇宙、鉄道、船舶、車両、医療機器、交通機器等の人命や財産に多大な影響が予想される用途
(2) 電気、ガス、水道の供給システム等、高い信頼性や安全性が要求される用途

アフターサービスについて

- ご使用後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間経過後は有償修理となります。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。
- 補修用性能部品について……「補修用性能部品」とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。当社は、この補修用性能部品を製造打ち切り後7年保有しています。

保守点検のすすめ

- 製品によっては長年ご使用になると汚れ・磨耗等で性能が低下することがあります。常に最良の状態でお使いいただくために通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または弊社お問合せ窓口にご相談ください。

フロン排出抑制法について

- 改正フロン排出抑制法が2020年4月1日施行されました。冷媒にフロンガスを使用している当社製品は、フロン排出抑制法の「第一種特定製品」に指定されています。
- 管理者(ユーザー様)は製品のご使用時に以下の取り組みが義務付けられています。
 1. **点検**: 機器の点検
冷凍用圧縮機出力が7.5kW未満は簡易点検が必要、7.5kW以上は十分な知識を有する者が定期点検を実施
 2. **記録**: 点検などの記録を保存
機器点検の記録は、設置時から廃棄後も3年間保存
 3. **報告**: フロン類算定と1,000t-CO₂/年以上漏えいの場合は国への報告

- 製品の廃棄時フロン類回収向上のために
 - ・フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 - ・製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
 - ・冷媒が未回収の機器を引き渡してはいけません。
 - ・機器廃棄時の書類を廃棄後3年間保存(フロン回収依頼書、引取証明書)
 - 違反した場合、1年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処せられます。ご不明な点は、当社までお問い合わせください。
 - 製品使用冷媒とGWP値
- | 冷媒名 | 地球温暖化係数 (GWP)
(100年値) | 冷媒名 | 地球温暖化係数 (GWP)
(100年値) |
|-------|--------------------------|-------|--------------------------|
| R134a | 1430 | R410A | 2090 |
| R404A | 3920 | R32 | 675 |
| R407C | 1770 | | |
- ※各製品に使用されている冷媒種類については各ページの製品仕様表を参照ください。

メンテナンスに役立つ 各種チラシをご用意しております

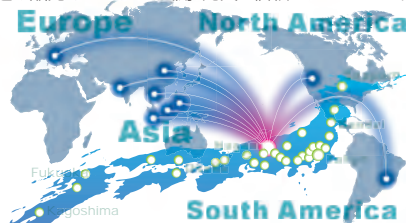


各種チラシは、こちらのQRコードよりダウンロード頂けます



上記チラシのダウンロードにはお客様情報のご登録は不要です

各地で迅速な販売・サービスを展開、充実と信頼のグローバルネットワーク。



※各国に広く拠点をもち海外でのサービス展開をしています。詳細はご相談ください。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

オリオン機械は持続可能な
開発目標(SDGs)を支援しています



※本製品の冷媒回路保証期間は、お買い上げ後2年間(ただし、稼働時間10,000時間まで)です。

ご用命は下記へー



オリオン機械株式会社

https://www.orionkikai.co.jp

このカタログ内容は2026年04月現在のものです。

- 製品写真は印刷物ですので、実際の色とは若干異なります。
- このカタログ内容の機構および仕様等は、予告なく変更することがあります。ご了承ください。